

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で書き込んで下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年2月26日
 派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	浦添市役所 市民部 市民協働・男女共同参画課	代表者名	森田 牧子
担当者部署	市民部 市民協働・男女共同参画課	連絡先電話番号	098-874-5711
担当者役職	推進員	担当者氏名	徳元理沙
住所	901-2114 沖縄県浦添市安波茶2丁目3-5		
連絡先E-mail			

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	鈴木 邦治
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	説明がわかりやすく、また、豊富な実例をあげてアドバイスしてくださり、理解が深まる。人柄も良く、話しやすい雰囲気のため、質問もしやすい。信頼できる講師である。
アドバイザーへの要望事項	今後も、引き続き、ご指導いただく機会を作りたい。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2021年2月25日	10時00分	17時00分	60	360
3-2. 派遣場所	会場名	浦添市ハーモニーセンター		最寄駅	ゆいレール 浦添前田
	所在地	浦添市安波茶2丁目3-5		最寄駅からの交通手段	バス・タクシー
	派遣形態	フォローアップ (実地)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】	人数
	職員	4 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	これまでの助言を受けて自分たちで可能な限りのシステムを構築したが、その際に発生したトラブルへの対処や、解決できなかった問題について、フォローアップを受ける必要があった	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	アドバイスを受けて、自力で、市民大学やオンライン講座の運営が出来る	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	事前に職員が設置した機材の配置を確認してもらい、その状態で発生するトラブルについての解決案を助言していただいた。また、より理解を深めるためにホワイトボードを使い、職員の質問に対する説明を講義していただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	機材選びについての適切な理解を得られた。また、音が遅延する事についての仕組みを説明いただき、対応策として取りうる手段を学んだ。その他、想定するオンライン講座のスタイルに合わせて、どのようなシステムづくりが適切かを、幅広く提示していただき、今後の講座づくりの方向性が明確になった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	オンライン講座へのシステム構築にはたどり着いたが、その先の実践についてはまだ未経験であり不安が残るところである。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 まだ途中段階であること、また、少人数の職員なので適宜口頭で意見の確認ができるためアンケートは行っていません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	講座をオンラインで市民に提供できる	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

